

令和4年7月6日

県民・事業者の皆様へ

愛媛県知事 中村 時広

渇水対策への御協力について（依頼）

県民・事業者の皆様におかれましては、愛媛県政の推進につきまして、日ごろから格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

県内では、統計開始以降で最も早い梅雨明けとなり、5月以降の降水量は平年の半分以下、また梅雨時期に期待されていた降水量も非常に少ない状況となっています。

その結果、現在、四国中央市の銅山川ダム群のほか、松山市の石手川ダムや今治市の玉川ダムなどでも、平年の貯水率を大きく下回り、既に一部地域では、上水道や工業用水等の取水制限が行われています。

また、気象庁の長期予報によると、向こう1か月の降水量は平年並みか少ないとされ、県内の水需給は、ますますひっ迫することが予測されており、このままでは、平成6年に本県を襲った大渇水に匹敵する状況に陥ることも十分に懸念されます。

これらを踏まえ、県では、県民生活に重大な影響が及ぶ前に一手を講じたいと考え、6月29日に、「渇水対策庁内緊急連絡会議」を開催し、私自ら、全庁体制で渇水対策に万全を期すよう指示し、7月5日には、水不足が懸念される地域の市長に対し、スピード感を持った渇水対策への対応をお願いしたところです。

つきましては、こうした状況をご理解いただき、県民の皆様におかれましては、節水への御協力をお願いするとともに、事業者の皆様におかれましては、節水や啓発活動への御協力をいただきますようお願いいたします。